

# 管理ポータル操作ガイド（ユーザ権限編）

## はじめに

本書は、本サービスのシステム管理者が利用する管理ポータルを利用方法について記載したガイドです。

本書の対象読者は以下を想定しています。

- ・本サービスを利用する、お客様のシステム管理者
- ・本サービスを利用する、システムの運用構築を支援するSI担当者

## 本ページの記載内容

本ページでは以下の機能について説明します。

- ・ユーザ管理の役割

## 提供する権限と対応する機能

管理ポータルが提供する役割の一覧です。

指定した役割に応じて、利用できる機能のみが画面のサイドバーから選択できます。

役割(ロール名)	一括更新指定時の値	操作できる機能
組織管理者	admin	管理ポータル上の全ての操作が行えます。 以下の操作は、組織管理者でのみ行えます。 <ul style="list-style-type: none"><li>・設定ページの参照・操作<ul style="list-style-type: none"><li>◦ APIキーの参照、変更</li><li>◦ 対話設定</li><li>◦ ログ取得</li></ul></li></ul>
ユーザ管理者	users	ユーザー一覧ページを参照できます。 ユーザー一覧ページ上で、ユーザの追加、変更、削除が行えます。
グループ管理者	groups	グループ一覧ページが参照できます。 グループ一覧ページ上で、グループの追加、変更、削除が行えます。
インデックス管理者	indexes	インデックス一覧ページが参照できます。 インデックス一覧ページで、インデックスの追加が行えます。ま

		<p>た、利用可能な(所属グループやユーザに紐づいている)インデックスを変更・削除できます。</p> <p>インデックス一覧画面の表示はログインユーザのインデックスの利用可否によって変化します。</p> <p>詳細は、本ページの「インデックス画面の表示」セクションを参照してください。</p> <p>インデックス追加・編集ダイアログ上では、インデックスの利用可否を設定するため全てのユーザおよびグループが参照できます。</p>
ドキュメント 管理者	documents	<p>インデックス一覧ページおよび登録文書一覧ページが参照できます。</p> <p>インデックス一覧ページにおいて、利用可能な(所属グループやユーザに紐づいている)インデックスの文書管理ボタンを押下できます。</p> <p>インデックス一覧画面の表示はログインユーザのインデックスの利用可否によって変化します。</p> <p>詳細は、本ページの「インデックス画面の表示」セクションを参照してください。</p> <p>登録文書一覧ページで、文書の追加、削除が行えます。</p>
テンプレート 管理者	templates	<p>テンプレート一覧ページが参照できます。</p> <p>テンプレート一覧ページで、テンプレートの追加、引用、編集、削除が行えます。</p> <p>テンプレートの操作は、所属グループに関係なく管理者であれば全てのテンプレートに対して実行できます。</p> <p>テンプレートの利用可否を設定するため、テンプレートの追加・引用・編集ページで、全てのグループが参照できます。</p>
一般ユーザ	general	<p>管理ポータルにログインできません。</p> <p>チャットサービスを利用するための役割です。</p> <p>管理ポータルを操作させたくない場合に選択します。</p>

## 役割の排他関係

### ユーザ追加・編集画面

ユーザ追加・編集画面において一部の役割を選択すると、他の役割が選択できなくなります。

選択された役割	選択できない役割
組織管理者	他のすべての役割
一般ユーザ	他のすべての役割
ユーザ管理者 グループ管理者 インデックス管理者 ドキュメント管理者 テンプレート管理者	組織管理者 一般ユーザ

選択できない役割は以下のようにグレーアウトされます。

排他関係にある役割を選択可能にするには、「選択済み役割」から役割を削除してください。

ユーザー一括追加で使用するcsvファイルにおいても排他関係にある役割は同時指定できません。

役割※必須

[元に戻す](#)

**利用可能な役割 (6)**

☒ ユーザ管理者 +  
ユーザ管理機能のみ

☒ グループ管理者 +  
グループ管理機能のみ

☒ インデックス管理者 +  
インデックス管理機能のみ

☒ ドキュメント管理者 +  
ドキュメント操作機能のみ

☒ テンプレート管理者 +  
テンプレート管理機能のみ

☒ 一般ユーザ +  
チャット機能のみ

**選択済み役割 (1)**

☑ 組織管理者 -  
全ての機能にアクセス可能

## インデックス画面の表示

インデックスは、グループやユーザ割り当てることによって利用可能な範囲を制限することが可能です。

インデックス一覧画面の表示はログインユーザのインデックスの利用可否によって変化します。

権限	表示概要	作業画面の例
----	------	--------

<p>インデックス管理者</p>	<p>全てのインデックスが一覧に表示されます。 利用できないインデックスの説明欄は参照することができません。</p>	 <p>Generative AI 管理ポータル</p> <p>インデックス一覧</p> <p>グループ絞り込み</p> <p>検索: テストインデックス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>インデックス名 ↑</th> <th>グループ</th> <th>ユーザ</th> <th>説明</th> <th>文書数</th> <th>編集</th> <th>文書管理</th> <th>削除</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テストインデックス1</td> <td>ALL USERS GROUP</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス2</td> <td></td> <td>sample-user2</td> <td>アクセス許可のないインデックスです</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス3</td> <td>テストグループA</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス4</td> <td></td> <td>sample-user</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス5</td> <td>テストグループB</td> <td>(+)</td> <td>アクセス許可のないインデックスです</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ページあたりの行数: 15 1~5/5 &lt; &gt;</p>	インデックス名 ↑	グループ	ユーザ	説明	文書数	編集	文書管理	削除	テストインデックス1	ALL USERS GROUP			0				テストインデックス2		sample-user2	アクセス許可のないインデックスです	0				テストインデックス3	テストグループA			0				テストインデックス4		sample-user		0				テストインデックス5	テストグループB	(+)	アクセス許可のないインデックスです	0			
インデックス名 ↑	グループ	ユーザ	説明	文書数	編集	文書管理	削除																																											
テストインデックス1	ALL USERS GROUP			0																																														
テストインデックス2		sample-user2	アクセス許可のないインデックスです	0																																														
テストインデックス3	テストグループA			0																																														
テストインデックス4		sample-user		0																																														
テストインデックス5	テストグループB	(+)	アクセス許可のないインデックスです	0																																														
<p>ドキュメント管理者</p>	<p>インデックス一覧には利用可能なインデックスのみ表示されます。</p>	 <p>Generative AI 管理ポータル</p> <p>インデックス一覧</p> <p>グループ絞り込み</p> <p>検索: 検索...</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>インデックス名 ↑</th> <th>グループ</th> <th>ユーザ</th> <th>説明</th> <th>文書数</th> <th>編集</th> <th>文書管理</th> <th>削除</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テストインデックス1</td> <td>ALL USERS GROUP</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス3</td> <td>テストグループA</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス4</td> <td></td> <td>sample-user</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ページあたりの行数: 15 1~3/3 &lt; &gt;</p>	インデックス名 ↑	グループ	ユーザ	説明	文書数	編集	文書管理	削除	テストインデックス1	ALL USERS GROUP			0				テストインデックス3	テストグループA			0				テストインデックス4		sample-user		0																			
インデックス名 ↑	グループ	ユーザ	説明	文書数	編集	文書管理	削除																																											
テストインデックス1	ALL USERS GROUP			0																																														
テストインデックス3	テストグループA			0																																														
テストインデックス4		sample-user		0																																														
<p>インデックス管理者 + ドキュメント管理者</p>	<p>全てのインデックスが一覧に表示されます。 利用できないインデックスの説明欄は参照することができません。</p>	 <p>Generative AI 管理ポータル</p> <p>インデックス一覧</p> <p>グループ絞り込み</p> <p>検索: テストインデックス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>インデックス名 ↑</th> <th>グループ</th> <th>ユーザ</th> <th>説明</th> <th>文書数</th> <th>編集</th> <th>文書管理</th> <th>削除</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テストインデックス1</td> <td>ALL USERS GROUP</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス2</td> <td></td> <td>sample-user2</td> <td>アクセス許可のないインデックスです</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス3</td> <td>テストグループA</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス4</td> <td></td> <td>sample-user</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス5</td> <td>テストグループB</td> <td>(+)</td> <td>アクセス許可のないインデックスです</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ページあたりの行数: 15 1~5/5 &lt; &gt;</p>	インデックス名 ↑	グループ	ユーザ	説明	文書数	編集	文書管理	削除	テストインデックス1	ALL USERS GROUP			0				テストインデックス2		sample-user2	アクセス許可のないインデックスです	0				テストインデックス3	テストグループA			0				テストインデックス4		sample-user		0				テストインデックス5	テストグループB	(+)	アクセス許可のないインデックスです	0			
インデックス名 ↑	グループ	ユーザ	説明	文書数	編集	文書管理	削除																																											
テストインデックス1	ALL USERS GROUP			0																																														
テストインデックス2		sample-user2	アクセス許可のないインデックスです	0																																														
テストインデックス3	テストグループA			0																																														
テストインデックス4		sample-user		0																																														
テストインデックス5	テストグループB	(+)	アクセス許可のないインデックスです	0																																														
<p>組織管理者</p>	<p>全てのインデックスが一覧に表示されます。</p>	 <p>Generative AI 管理ポータル</p> <p>インデックス一覧</p> <p>グループ絞り込み</p> <p>検索: テストインデックス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>インデックス名 ↑</th> <th>グループ</th> <th>ユーザ</th> <th>説明</th> <th>文書数</th> <th>編集</th> <th>文書管理</th> <th>削除</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テストインデックス1</td> <td>ALL USERS GROUP</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス2</td> <td></td> <td>sample-user2</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス3</td> <td>テストグループA</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス4</td> <td></td> <td>sample-user</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テストインデックス5</td> <td>テストグループB</td> <td>(+)</td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ページあたりの行数: 15 1~5/5 &lt; &gt;</p>	インデックス名 ↑	グループ	ユーザ	説明	文書数	編集	文書管理	削除	テストインデックス1	ALL USERS GROUP			0				テストインデックス2		sample-user2		0				テストインデックス3	テストグループA			0				テストインデックス4		sample-user		0				テストインデックス5	テストグループB	(+)		0			
インデックス名 ↑	グループ	ユーザ	説明	文書数	編集	文書管理	削除																																											
テストインデックス1	ALL USERS GROUP			0																																														
テストインデックス2		sample-user2		0																																														
テストインデックス3	テストグループA			0																																														
テストインデックス4		sample-user		0																																														
テストインデックス5	テストグループB	(+)		0																																														